

施策分析シート（平成21年度）

No1

施策名	広聴機能の充実	施策No	13-02	部課名	総務企画部秘書課		
				課長名	米澤貴幸	内線 2160	
関連部課名	総務企画部総務企画課、秘書課						
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]					
	政策	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]					
目的	<p>行政サービスに対する区民のニーズを把握するために、要望等を日常的に聴取する「区民の声」と、区政に対する区民の要望や意識を調査し、区政運営の基礎的データとして活用するための「区政世論調査」を中心に広聴機能の充実を図り、区民の立場に立った区民本位の区政の実現をめざす。</p>						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	
	「区民の声」対応率	100%	100%	100%	100%	100%	回答した件数の割合
現状と課題（指標分析）	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいティーパーティーは、区内で活動している団体等と意見交換や交流を行い、団体等の率直な意見を把握する。 ・パブリックコメントを制度化し、政策立案過程に区民の意見及び要望を取り入れ、区民の区政参加を促す。 ・区長へのはがき、文書、電話、来所、FAX、電子メールにより、区民からの意見・要望・質問・苦情などを受け付け、所管課へ対応依頼等を行っている。 ・荒川区に居住する満20歳以上の区民1,000人を対象に、区政世論調査を実施している。 ・インターネットを使用したモニター制度で、モニター専用掲示板への書き込み（随時、区への意見、要望を寄せる）アンケート調査などを行っている。 ・荒川区の魅力を区民に広く周知し、区政への関心を深めていただくとともに、区施設、区事業に対する区民意見を聴取するため、随時、施設見学会を実施している。 						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいティーパーティーは区内で活動している団体等が区政に参加、協働し、連携を図っていけるよう、意見を集約する方法を工夫する。 ・パブリックコメントを周知し、多くの方の意見をもらうようにする。 ・「区民の声」と「区政世論調査」はいずれも重要な広聴手段であり、これらの事業を中心に今後とも効果的・効率的な手法を採り入れながら広聴活動の充実を図る。 ・施設見学会については、区民の参加状況を見て、引き続き実施のあり方を検討する。 						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	推進	区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高い。

施策分析シート（平成21年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設定	今年度 設定	
ふれあい ティーパーティー	01-01-11	517	433	推進	推進	これまでと異なる広聴機能であり、内容を充実した上で、継続実施していく。
パブリック・コメント 制度の推進	01-01-20	0	0	継続	継続	制度化したパブリックコメントの周知を図る。
あらかわ・Eモニター	01-02-07	0	0	継続	継続	「区民の声」「区政世論調査」を補完する事業として、テーマを絞った広聴活動ができるといった利点がある。費用対効果の点からも優れている。
区政世論調査	01-02-08	2,232	2,197	推進	推進	区の重点事業や今後取り組むべき課題を把握するために、区民全体を対象とした広聴活動として効果的な事業である。
区民の声	01-02-09	10	24	重点的に推進	重点的に推進	「区民の声」は広聴の中核をなす最も効果的かつ重要な手法である。区民の意見や要望を通して区政の改善が図れるよう、各所管部署との連携・調整をより一層強化していく。
施設見学会（庁舎含む）	01-02-12	2	6	継続	継続	庁舎見学会は、小中学生への教育の一環としても、今後とも維持して実施すべき事業である。施設見学会については、区民の参加状況を見て、実施のあり方を検討する。
合 計		2,761	2,660			